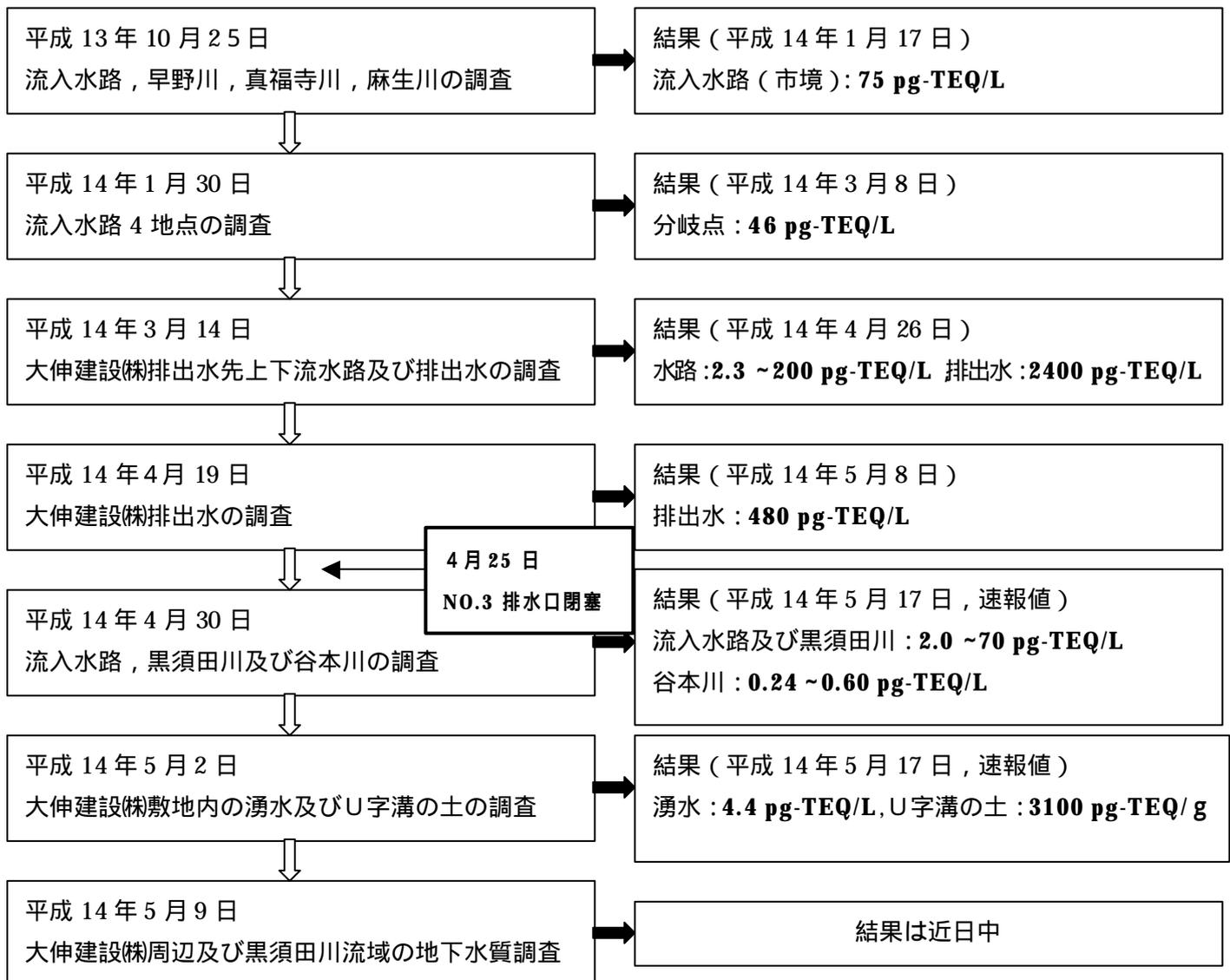


概要

平成 13 年 10 月 25 日の黒須田川流入水路（以下「流入水路」という。）ダイオキシン類調査の結果，市境が **75pg-TEQ/L** で環境基準に適合していなかった。原因究明のため水質調査を実施した結果，平成 14 年 3 月 14 日に採水した流入水路の最高濃度は **200 pg-TEQ/L** であり，大伸建設株式会社の排水は **2400 pg-TEQ/L** であった。

平成 14 年 4 月 25 日に同社が NO.3 排水口を閉塞した後，4 月 30 日に横浜市と合同で流入水路，黒須田川及び谷本川の 7 地点において水質調査を実施した。その結果，流入水路及び黒須田川は，**2.0 ~ 70 pg-TEQ/L** で環境基準に適合しておらず，谷本川は **0.24 ~ 0.60 pg-TEQ/L** で環境基準に適合していた。また，5 月 9 日には横浜市と合同で同社周辺及び黒須田川流域の 7 地点の井戸で地下水質調査を行った。この結果は近日中に出る予定である。

今後は，河川水が環境基準に適合しない原因を究明すると同時に，流入水路底質の除去及び流入水路，河川，地下水，土壌のモニタリングを実施する予定である。



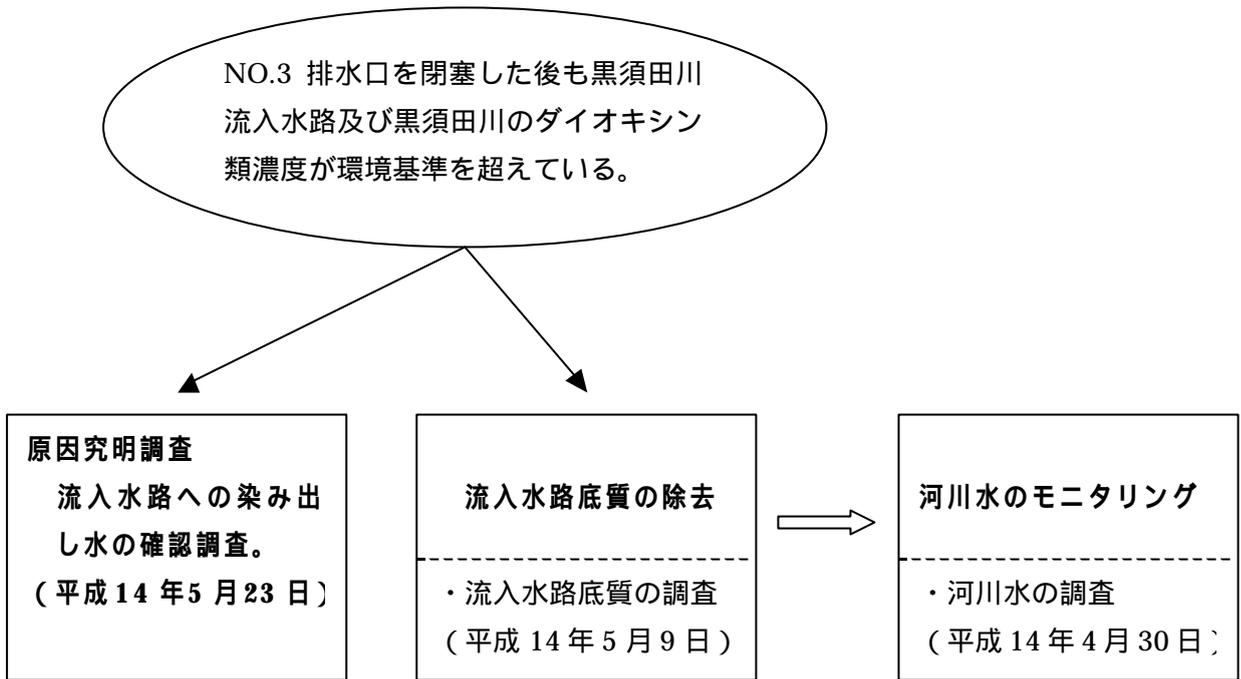
水質の環境基準：1 pg-TEQ/L  
水質排出基準：50 pg-TEQ/L

河川水，大伸建設株式会社敷地内湧水・堆積物のダイオキシン類調査結果（速報値）



# 今後の環境調査

## 1 河川水，底質



## 2 地下水，土壌のモニタリング（健康とふれあいの広場）

大伸建設株式会社近傍の「健康とふれあいの広場」に井戸を設置し，地下水のモニタリングを行う。また，同所の2地点において土壌のモニタリングを行う。

「健康とふれあいの広場」平面図

